



杉戸中央ロータリークラブホームページ <http://www.sugito-chuo.com>

第780回 例会2010. 5. 20

司会 折原 会員

点鐘 栗原 会長

ロータリーソング それでこそロータリー

四つのテスト唱和 廣井 会員

幹事報告

浜名 幹事

■ ロータリーの友委員会より、「一般社団法人ロータリーの友事務所」の設立登記が完了し法人化したとの報告がきております。



■ 5/18『友』インターネット速報「RI 理事会がインターアクト会員資格の最低年齢引き下げを承認」より。インターアクトプログラムの発展を促していけるよう、国際ロータリーの理事会は、インターアクト会員資格の最低年齢を14歳から12歳に引き下げることに同意しました。

■ 5/11『友』インターネット速報「ポリオ撲滅に向けたチャレンジの進捗状況」より。世界的なポリオ撲滅活動に充てるため、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から計35,500万ドルの補助金を受ける条件として、ロータリーが2億ドルの資金調達を約束した「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」について、4月30日現在、約1億2,240万ドルがロータリアンから寄せられています。

■ 井橋ガバナーエレクト事務所より、『青少年交換プログラム2011-2012年度派遣交換留学生募集』の案内とポスター届いております。

2010-11年度 クラブ協議会

クラブ管理運営委員会

真中 委員長

クラブ管理運営としては、昨年と同様に、出席率向上と会員増強に力を入れていく方針です。また、『あいさつ運動』は杉戸町においてもかなり浸透しておりますので、継続事業として続けていきたいと思っております。

プログラム委員会

真中 委員長

プログラム委員会としては、出席率向上のために、出席率の悪い会員に、会員卓話をお願いしてはいかがでしょうか(笑)。卓話といいましても、そう硬く考えずに、1分、2分でも構わないので近況報告や事業にまつわる話などをしていただければと思っております。

親睦委員会

折原 委員長

親睦は、昨年とほぼ同じですが、流灯祭、親睦ゴルフ2~3回、親睦旅行を考えております。また次年度はクリスマス家族例会も新たに企画することと、ご協力よろしく願いいたします。



ロータリー情報委員会

小柳 委員長

『会員がロータリーに関する知識と理解を広げる情報を提供する』という基本方針は、今年度と同じです。私個人としては、杉戸中央RCの名前の入ったチラシを配り、オープン例会(一般公開例会)をしてみてもどうかと思います。これを実現するための努力や活動については、情報委員会として惜しみなくやりたいと思っています。

会報・雑誌委員会

細井委員長



会報・雑誌委員会の活動方針は、今年度と同じです。皆さんが、『ロータリーの友』を少しでも興味をもって読んでいただけるよう、これはという記事を選んで、ご紹介していきたいと思っております。

クラブ広報委員会

廣井委員長

基本方針といたしましては、杉戸中央 RC およびその活動を広く PR することにより、ロータリークラブの価値と存在を高めていくと考えています。具体的には、RI・地区の PR として、公共の場所でのエコキャップ収集、クラブ PR としては、あいさつ運動、外部卓話として一般の人に来ていただくこと、クラブ活動内容 PR は、ホームページの定期的更新で不特定多数の方が閲覧できるようにすることを考えております。



会員増強委員会

石塚委員長

先日の地区協議会の方針同様に、『会員減少に歯止めをかけ、会員増強によってクラブの活性化につなげる』というのが基本方針です。具体的方針としては、『会員 1 人が 1 人紹介』と、入会後には、新入会員とのコミュニケーションを図るために、親睦会・懇親会等を親睦委員会と連携して定期的に行うことが退会防止に繋がると思っています。そして、地区内の増強ベストランキング上位クラブの訪問も会長と考えておりますので、実現したいと思っています。



奉仕プロジェクト委員会

中野委員長

地域社会への奉仕活動と、支援を必要としている国際社会への奉仕活動をバランス良く実践することを目指す。具体的運営方針として、継続事業『あいさつ運動』を年 3 回新学期に集中して行う。エコキャップでポリオ撲滅活動を現在より多くの小中学校に理解を頂き参加校を増やす。また、アグリパークにも設置して地域の皆さまにも多く呼びかける。奉仕を通じて、より多くの地域の皆さまに杉戸中央 RC を知って頂くことを目指す。

職業奉仕委員会

星野委員長

ロータリーの職業奉仕を理解し、「自分達の職業とは何か、どうあるべきか」を考えながら、職業を通じて社会に奉仕する。

社会奉仕委員会

星野委員長

ロータリアンにとって、奉仕は社会的責務と認識し、地域社会に必要な奉仕をすることで、地域の人々の生活の質を高める。

ロータリー財団委員会

矢島委員長

ロータリー財団の使命と、プログラムを理解し寄付目標を目指す。具体的運営方針としては、1 人当たり年次寄付、200 ドル、ポリオプラス 50 ドル、計 250 ドルを目標。恒久基金は、ベネファクター 1 人 1000 ドル。また、クラブのプログラムであるポリオプラスに協力推進する。

米山記念奨学会委員会

武井委員長

クラブ全体で、米山記念奨学会の意義と目的を理解すること。そして、その重要性を理解するため、10 月の米山月間には、是非、奨学生を招待し卓話をお願いしたいと考えております。また、目標の 1 人当たり 20,000 円寄付を達成するため、協力の推進をしていきたいと思っております。



出席報告・スマイル報告

折原会員

| 会員数 | 出席 | 欠席 | MU | 出席率 |
|-----|----|----|----|--------|
| 25 | 12 | 13 | 7 | 76.00% |

新井会員:趣深き、コネコ雨かな。

栗原会員:石塚会員:折原会員:小柳会員:渋谷会員
武井会員:武井会員:浜名幹事:廣井会員:真中会員
渡辺嘉一会員

第781回 夜間例会2010. 5. 27

よし寿司(18:30 点鐘)

今年度最後の夜間例会がよし寿司で行われました。16 名の参加で、大変にぎやかな親睦例会になりました。

